

## 三菱グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [ 1 / 7 ]

[ 発行番号 ] 姫テ - シ - 0098B  
[ 表 題 ] GT145 □ 起動時間短縮等の高速化改良に関するお知らせ  
[ 発 行 ] 2012 年 2 月 (2015 年 11 月改訂 B 版)  
[ 適用機種 ] GOT1000 シリーズ

三菱グラフィックオペレーションターミナル (GOT) に格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

発売以来ご好評いただいております GOT1000 シリーズ (GT145 □) におきまして、各種ご要望にお応えすべく、2012 年 2 月生産分より内部ソフト処理の応答性向上をはかり、同時に電源投入時の立ち上がりも高速化いたしました。

なおこの改良は、2012 年 1 月までに生産された GT14 モデルにつきましても、CoreOS をバージョンアップすることで適応可能となります。

本テクニカルニュースは、改良のお知らせと工場生産時にこれが適応となっているか否かの判別方法、および CoreOS のバージョンアップ方法についてご案内させていただくものです。

### 1. 電源投入時の起動時間改良

CoreOS 改良前後での起動時間の目安を以下に記載します。

	適用前		適用後
タイトル画面表示までに要する時間【秒】	14.1	➡	3.3
ユーザ画面表示までに要する時間【秒】	31.3	➡	9.2

※上記の起動時間はプロジェクトデータサイズが 1MB にて計測した参考値であり、お客様のデータ構成により、起動時間は変動します。  
また、起動時間以外にモニタやキー操作の応答性についても、改良を図っております。

### 2. 対象機種

GOT1000 シリーズ GT145 □ の全機種  
(GT1455-QTBD、GT1450-QLBD、GT1455-QTBDE、GT1450-QLBDE)

## 3. 実施時期

2012年2月工場生産分（製造番号「1220001」以降）より

製造番号から本改良の適用有無を確認する方法につきましては、「4.1 製造番号による確認」を参照ください。

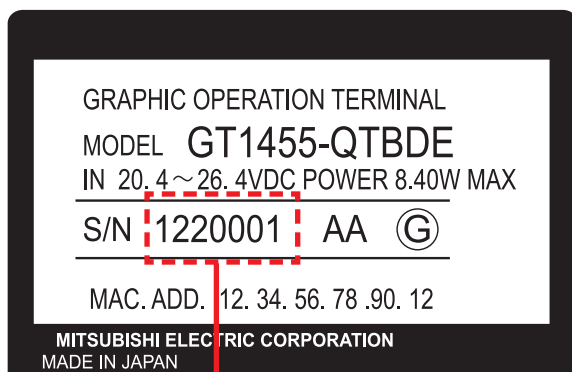
また、CoreOS のバージョンから本改善の適用有無を確認する方法につきましては、「4.2 CoreOS バージョンによる確認」を参照ください。

2012年1月までに生産された製品についてのバージョンアップ方法につきましては、「5. CoreOS バージョンアップ方法」を参照ください。

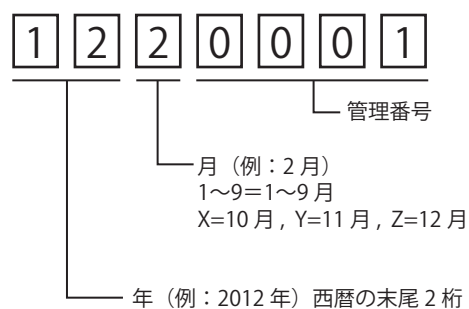
## 4. 起動時間の高速化改良適用品の判別方法

### 4.1. 製造番号による確認

本体背面の定格銘板（ネームプレート）で確認できます。  
下記を参考に、製造年・製造月を確認してください。



製造番号



製造番号

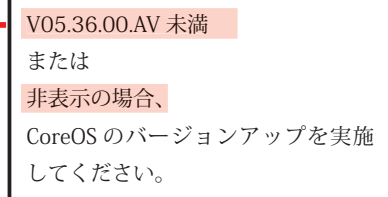
1220001 以降の製造番号の場合、起動時間の短縮が適用されています。

116\*\*\*\*、117\*\*\*\*、118\*\*\*\*、119\*\*\*\*、11X\*\*\*\*、11Y\*\*\*\*、11Z\*\*\*\*、121\*\*\*\*の製造番号の場合、「5. CoreOS バージョンアップ方法」を実施いただくことで、同等の高速化製品となります。

### 4.2. CoreOS バージョンによる確認

下記のいずれかの状態において表示される CoreOS のバージョンを確認してください。

- ・ GT14 が工場出荷の状態
- ・ BootOS のみインストールした状態
- ・ SD カード、USB メモリを装着しない状態で、左上を押下しながら電源投入した状態



CoreOS バージョンが 05.36.00.AV 以降となっている場合、この改良が適応されています。

CoreOS バージョンが 05.36.00.AV 未満、もしくは非表示の場合、「5. CoreOS バージョンアップ方法」を実施いただくことで、同等の高速化製品となります。

## 5. CoreOS バージョンアップ方法

CoreOS のインストールによりバージョンアップが行えます。

なおバージョンアップは、CoreOS を書き込んだ SD カードを GT14 に挿入し、スイッチ操作することで自動的に実行されます。

### [ 注意事項 ]

CoreOS のインストール実行途中での中断はできません。

CoreOS インストール実行中に下記の行為を行うと、GT14 が起動しなくなる場合がありますので十分ご注意ください。電源が安定した環境でのインストールを推奨します。

- ・ GOT の電源を OFF にする
- ・ GOT のリセットボタンを押す

GT14 が起動しなくなった場合、最寄りの三菱電機システムサービス株式会社、代理店または支社にご相談ください。

CoreOS をインストールすると、GT14 本体内部のプロジェクトデータが削除されます。あらかじめバックアップを準備してください。

BootOS も自動的に最新バージョンがインストールされます。

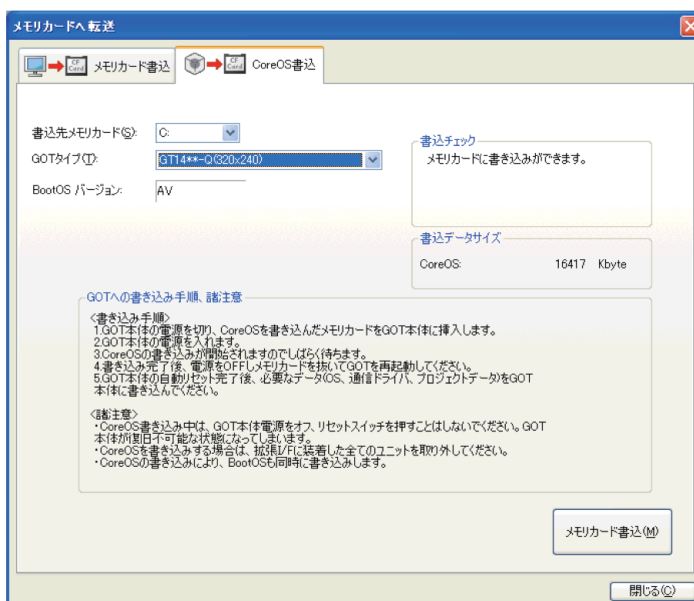
### [ 必要となるもの ]

GT Designer3 Version1.44W 以降がインストールされているパソコン  
SD カード (32MB 以上)

### [CoreOS のインストール方法]

(1) 三菱電機 FA サイト <<http://www.mitsubishielectric.co.jp/fa>> より、最新の GT Designer3 をダウンロードし、インストーラのメッセージに従い GT Designer3 Version1 がインストールされているパソコンにインストールしてください。

(2) GT Designer3 から CoreOS を SD カードに書き込みます。



- ① [ 通信 ] → [ メモリカードへ転送 ] メニューを選択してください。
- ② [ メモリカードへ転送 ] ダイアログボックスの [ メモリカード書込 ] タブが表示されるので、[ CoreOS 書込 ] タブを選択してください。
- ③ GOT タイプは GT14\*\*-Q を選択してください。
- ④ [ GOT への書き込み手順、諸注意 ] を確認して、[ メモリカード書込 ] ボタンをクリックしてください。

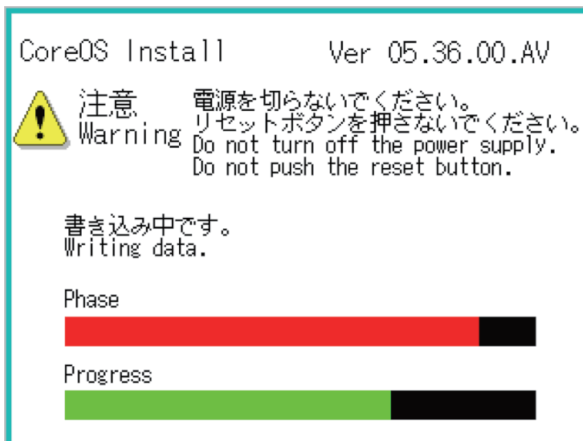
(3)GT14 の本体の電源が OFF になっていることを確認し、(2) の SD カードを GT14 に装着します。装着後、SD カードスイッチを ON にします。

(4)GT14 の電源を ON にすると、下記の画面が表示されます。ここで中止する場合は、GT14 の電源を OFF にして SD カードを取り外してください。



(5) SD カードアクセススイッチを OFF にすると、自動的に CoreOS のインストールが開始されます。

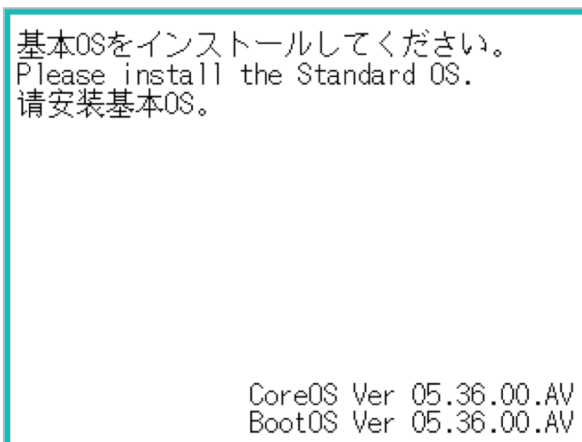
この間 GT14 の電源を OFF にしないでください。



- (6) インストールが完了すると、下記のメッセージが表示されます。  
インストール完了時には、GT14 の POWER LED が点滅 ( 緑 / 橙 ) します。



- (7) メッセージが表示されたことを確認して、GT14 の電源を OFF にしてください。
- (8) 電源 OFF 後、SD カードを取り外します。
- (9) 再度 GT14 の電源を ON にすると、下記の画面が表示されます。(GT14 が工場出荷の状態になります。)  
CoreOS のバージョンが 05.36.00.AV 以降となっていることを確認してください。



- (10) 各 OS ( 基本 OS、通信ドライバなど ) のインストールや、プロジェクトデータのダウンロードを行ってください。  
初回転送完了後、タッチパネル調整 (Touch panel calibration) 画面が表示されますので、タッチパネル調整を行ってください。また、必要に応じてコントラスト、システム言語などを再設定してください。  
設定方法は GT14 本体取扱説明書を参照ください。

## 改訂履歴

副番	発行年月	改訂内容
A	2012年2月	初版作成
B	2015年11月	お問い合わせ先の記載内容を更新

## 三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)

### お問い合わせは下記へどうぞ

本社	〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)	(03)3218-6760
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1(北海道ビル)	(011)212-3794
東北支社	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7(仙台上杉ビル)	(022)216-4546
関東支社	〒330-6034 さいたま市中央区新都心11-2(明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクシスタワー34F)	(048)600-5835
新潟支社	〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10(日本生命ビル)	(025)241-7227
神奈川支社	〒220-8118 横浜市西区みなとみらい2-2-1(横浜ランドマークタワー)	(045)224-2624
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1(金沢パークビル)	(076)233-5502
中部支社	〒451-8522 名古屋市西区牛島町6-1(名古屋ルーセントタワー)	(052)565-3314
豊田支社	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10(矢作豊田ビル)	(0565)34-4112
静岡支社	〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25(エスパティオビル)	(054)202-5630
関西支社	〒530-8206 大阪市北区大深町4-20(グランフロント大阪 タワーA)	(06)6486-4122
中国支社	〒730-8657 広島市中区中町7-32(ニッセイ広島ビル)	(082)248-5348
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8(日本生命高松駅前ビル)	(087)825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1(天神ビル)	(092)721-2247

三菱 FA
検索

[www.MitsubishiElectric.co.jp/fa](http://www.MitsubishiElectric.co.jp/fa)

メンバー登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

### 三菱電機FA機器電話、FAX技術相談

●電話技術相談窓口 受付時間\*1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種	電話番号	対象機種	電話番号	
MELSEC iQ-R/Q/L/QnA/Aシーケンサ一般(下記以外)	052-711-5111	MELSERVOシリーズ	052-712-6607	
MELSEC iQ-F/FX/Fシーケンサ全般	052-725-2271*2	位置決めユニット (MELSEC iQ-R/Q/L/Aシリーズ)		
ネットワークユニット/シリアルコミュニケーションユニット	052-712-2578	シンプルモーションユニット (MELSEC iQ-R/iQ-F/Q/Lシリーズ)		
アナログユニット/温調ユニット	052-712-2579	モーションCPU (MELSEC iQ-R/Q/Aシリーズ)		
MELSOFT シーケンサプログラミングツール	MELSOFT GXシリーズ SW□□JVD-GPPA/GPPQなど	C言語コントローラインタフェースユニット (Q173SCCF)/ボジションボード		
MELSOFT 統合エンジニアリング環境	MELSOFT iQ Works(Navigator)	MELSOFT MTシリーズ/MRシリーズ		
MELSOFT 通信支援ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ SW□□D5F-CSKP/OLEX/XMOPなど	センサレスサーボ FR-E700EX/MM-GKR		052-722-2182
MELSEC/パソコンボード	Q80BDシリーズなど	インバータ FREQROLシリーズ		052-722-2182
C言語コントローラ/MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット iQ Sensor Solution		三相モータ 三相モータ225フレーム以下		0536-25-0900*3*5
		ロボット MELFAシリーズ		052-721-0100
MELSEC計装/Q二重化	プロセッサCPU 二重化CPU	電磁クラッチ・ブレーキ/テンションコントローラ	052-712-5430*3*6	
	MELSOFT PXシリーズ	データ収集アナライザ MELQIC IU1/IU2シリーズ	052-712-5440*3*6	
MELSEC Safety	安全シーケンサ (MELSEC iQ-R/QSシリーズ)	低圧開閉器 MS-Tシリーズ/MS-Nシリーズ US-Nシリーズ	052-719-4170	
	安全コントローラ (MELSEC-WSシリーズ)	低圧遮断器 ノーヒューズ遮断器/漏電遮断器/MDUブレーカ/気中遮断器(ACB)など	052-719-4559	
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット	QE8□シリーズ	電力管理用計器 電力量計/計器用変成器/指示電氣計器/管理用計器/タイムスイッチ	052-719-4556	
	GOT-F900/DUシリーズ	省エネ支援機器 EcoServer/E-Energy/検計システム/エネルギー計測ユニット/B/NETなど	052-719-4557*2*3	
表示器	GOT2000/1000/A900シリーズなど	小容量UPS(5kVA以下) FW-Sシリーズ/FW-Vシリーズ/FW-Aシリーズ/FW-Fシリーズ	052-799-9489*3*4	
	MELSOFT GTシリーズ			

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願い致します。  
 ※1：春季・夏季・年末年始の休日を除く ※2：金曜は17:00まで ※3：土曜・日曜・祝日を除く ※4：月曜～金曜の9:00～17:00  
 ※5：月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30 ※6：受付時間9:00～17:00

●FAX技術相談窓口 受付時間 月曜～金曜 9:00～16:00(祝日・当社休日を除く)

対象機種	FAX番号
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット(QE8□シリーズ)	084-926-8340
三相モータ225フレーム以下	0536-25-1258*7
低圧開閉器	0574-61-1955
低圧遮断器	084-926-8280
電力管理用計器/省エネ支援機器/小容量UPS(5kVA以下)	084-926-8340

三菱電機FAサイトの「仕様・機能に関するお問い合わせ」もご利用ください。  
 ※7：月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30(祝日・当社休日を除く)

安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくためご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。

・本資料に記載してある会社名、製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。